

地方文化史Ⅱ

科目ナンバリング JPH-238

選択 2単位

佐伯 智広

1. 授業の概要(ねらい)

各地に伝えられた伝統行事・祭礼・芸能は、現代に生きる我々と、その地域の歴史・文化とをつなぐ、重要な接点です。本講義では、伝統行事・祭礼・芸能の歴史や特徴を知ることを通じて、その地域の歴史・文化の特色について学びます。

2. 授業の到達目標

伝統行事・祭礼・芸能の歴史や特徴と、その地域の歴史・文化・現況を理解し、他者に伝能力を身に付ける。

3. 成績評価の方法および基準

確認テスト30%

期末テスト70%

4. 教科書・参考文献

教科書

なし

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

復習として確認テストを受験する必要があります。

6. その他履修上の注意事項

講義は板書形式で行うため、ノート類を準備すること。

7. 授業内容

【第1回】 ガイダンス

【第2回】 アイヌ文化の歴史と現況について

【第3回】 東北三大祭りの歴史と現況について

【第4回】 秩父夜祭の歴史と現況について

【第5回】 浅草三社祭の歴史と現況について

【第6回】 初詣の歴史と現況について

【第7回】 節分の歴史と現況について

【第8回】 ひな祭り・端午の節句の歴史と現況について

【第9回】 御柱祭の歴史と現況について

【第10回】 天神祭の歴史と現況について

【第11回】 宝塚歌劇団の歴史と現況について

【第12回】 出雲神楽の歴史と現況について

【第13回】 阿波おどりの歴史と現況について

【第14回】 長崎ランタンフェスティバルの歴史と現況について(オンライン)

※ゲストスピーカーとして、高橋裕史先生(帝京大学経済学部経済学科教授)をお招きし、長崎とイエズス会との関係についてお話していただきます。

【第15回】 琉球文化の歴史と現況について